

男女共同参画社会とはー

女性は皆、生まれながらにして、家事や育児が得意でしょうか。男性は皆、生まれながらにして、リーダーシップがあり、バリバリ仕事ができるでしょうか。「女性なんだから、家事や育児が得意でなければ」「男性なんだから、弱音を吐かないものだ」そんなことが、押し付けられてしまう社会って、なんだか生きづらいと思いませんか？

「男らしく」「女らしく」ではなく、「自分らしく」生きていける社会



性別にかかわらず、喜びや責任を分かち合える、心地よい関係に！

私だって働きたい！

俺が頑張らなきゃ...

男の子や責任も分かち合おう！



check! 男女共同参画つうしん 「なばりのきらきらウーマン」 QR code and text about the magazine.

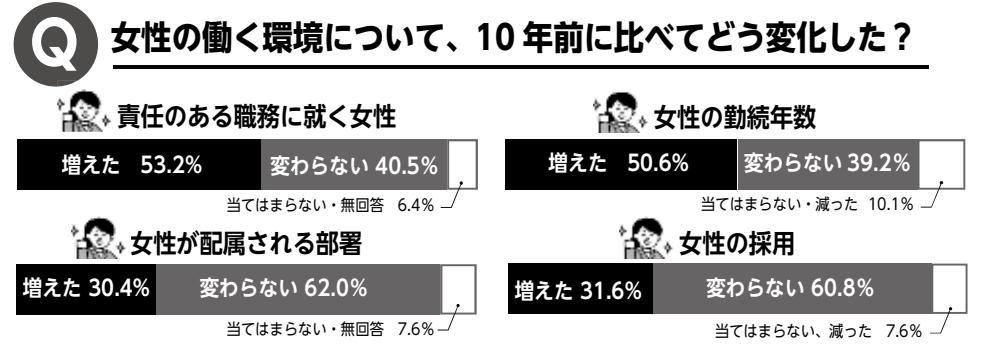
check! 家庭内コミュニケーションのヒントも！ 「分かち愛」のすすめ QR code and text about family communication.

© いずれも、市ホームページでご覧いただけます。男女共同参画センターや市民センター、市役所にも設置

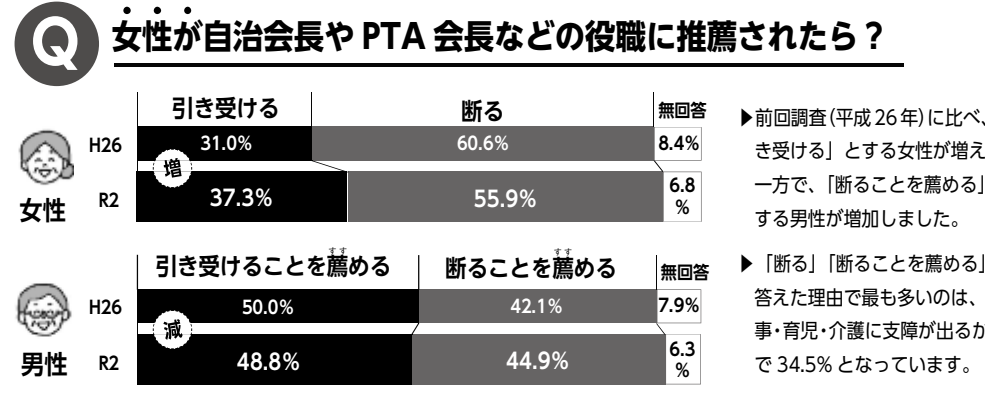
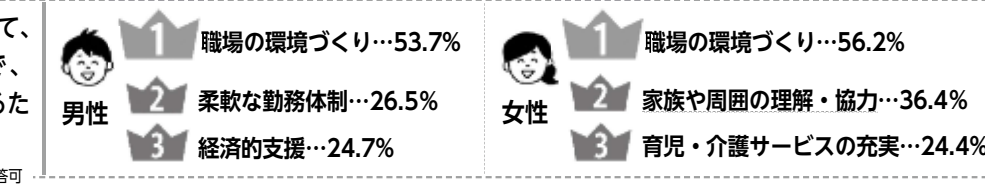
Large advertisement for the '令和の時代の男女の関係' (Relationship between men and women in the令和 era). It features a woman illustration and text about the survey and public awareness.

名張市男女共同参画に関する市民意識調査
▶調査対象 市内在住の20歳以上の男女1,516人
▶有効回収数 619人 (内訳) 女性52.3%、男性46.4%、どちらともいえない、または答えたくない0.2%、無回答1.1%

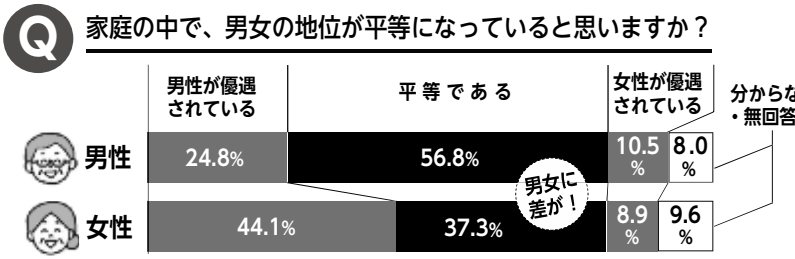
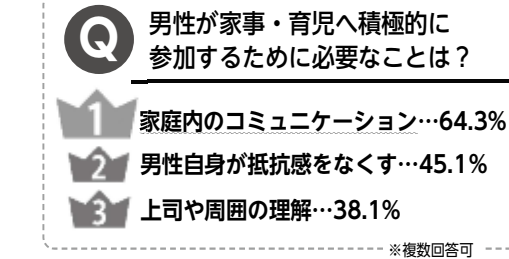
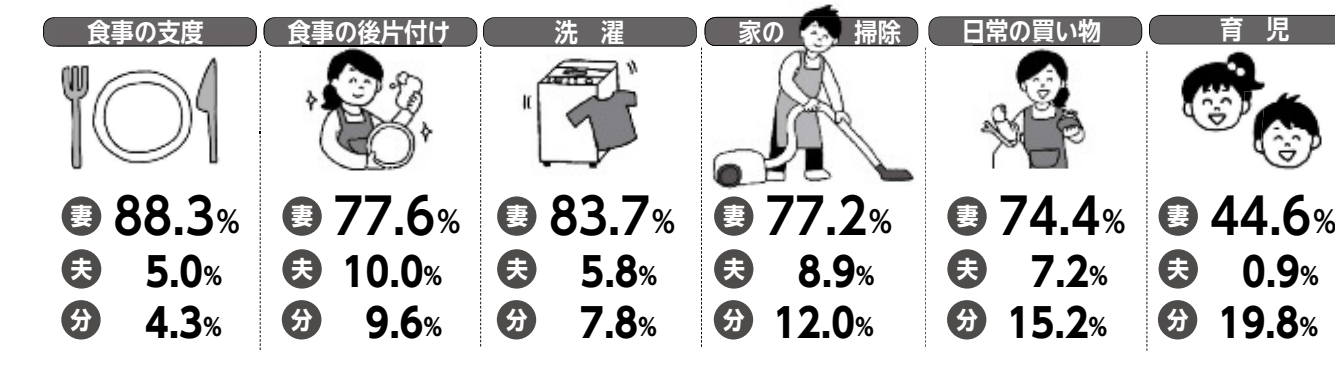
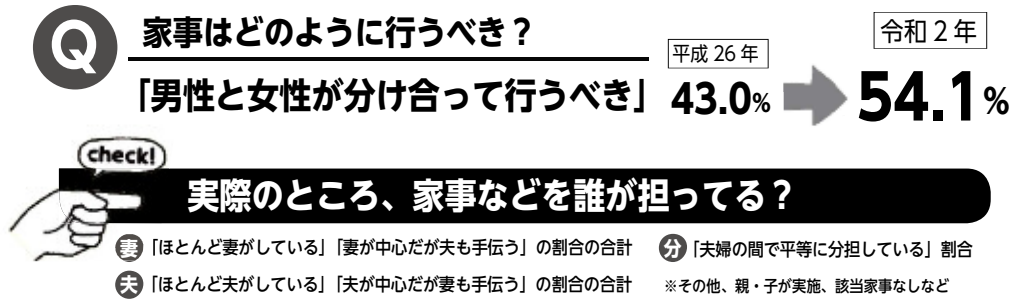
名張市男女共同参画に関する事業所アンケート調査
▶調査対象 市内の事業所のうち、名張市人権・同和教育推進協議会企業部会加盟の168の事業所
▶有効回収数 79事業所 (内訳) 支社・支店・営業所・工場46.8%、単独事業所27.8%、本社・本店22.8%、その他2.5%



Q 女性が、出産、子育て、介護などの理由で、仕事を辞めずに働き続けるために、必要なことは？



女性の社会進出を進めていくためにも、家庭での家事や育児の分担がカギ
労働力人口が減少し、女性の社会進出がこれまで以上に求められている中、女性活躍推進法の施行(平成28年)などを背景に、市内の事業所でも、女性の活躍の場が広がっています。



男性の家事参画への意識は高まっているものの、もう少し行動に結び付けたい...
「家事はどのように行うべき？」との問いに、「男性と女性が分け合っていくべき」との回答が54.1%と、前回の調査を11.1ポイント上回り、「男は仕事、女は家庭」といった価値観が薄れてきていることが分かります。